

視覚伝達デザインに関する研究

最終更新日：2022年11月26日

美術教育講座
助教
上野 真歩

キーワード ・視覚伝達デザイン、グラフィックデザイン、教科横断、造形、イラストレーション、羊毛フェルト

研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

私は、視覚伝達デザインの立場から、幼児向けの学習教材を中心に制作・研究しています。現在は幼児向け算数教材として、数学者と共に、算数に親しみが持てるような、羊毛フェルトでつくった動物のぬいぐるみたちを登場キャラクターとした、体験を促す絵本の制作に携わっています。



幼児向け算数絵本



絵本の世界を体験できる展覧会

成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)

現在は算数と家庭科の幼児・児童向け教材を制作しましたが、今後は他教科や領域でも応用が可能です。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

2017～2022年3月 福岡市美術館
教育普及係として子ども向け展覧会やワークショップなどの企画運営を担当

2021年 絵本「マセドスイーツ お菓子作り&ちよっぴり算数」絵・デザイン担当

2022年 絵本「のこりはいくつ? 12このおだんご シマウマさん編」写真・デザイン担当

2022年 絵本「わけるといくつ? 12このいちご ライオンさん編」写真・デザイン担当

2022年 絵本「ぜんぶでいくつ? 12まいのこぼん キツネさん編」写真・デザイン担当